

現代の図書館 投稿規定

2007年4月 現代の図書館編集委員会

- 1 本誌は日本図書館協会が発行する季刊誌であり、当協会の会員は投稿することができる。
- 2 本誌は、広く世界へ目を向け、国内外における図書館や情報提供機関等が直面する実践的課題を踏まえ、図書館および情報提供機関等の発展に貢献する論考を掲載する理論誌である。理論誌という性格から、原稿には、記述にあたって可能な限りデータや客観的事実を用いることを求める。また原則としてエッセーや感想文的な原稿は掲載しない。
- 3 投稿原稿は必ず未発表のものとする。原稿分量は、図・表・写真等を含め刷り上り5～6頁程度（1頁＝22字×84行）が望ましい。
- 4 原稿の執筆は、『現代の図書館 執筆要綱』に従って行う。
- 5 投稿は、下記にて随時受付ける。
[送付先] 〒104-0033 東京都中央区新川1-11-14
社団法人日本図書館協会 現代の図書館編集委員会
E-mail: gendai@jla.or.jp
- 6 送付する原稿の形式は、原則として電子テキスト（テキストファイル形式、またはMS-WORD形式）とする。電子テキストが難しい場合は、印刷原稿を郵送してもよい。原稿は、掲載の可否に関わらず、原則として返却しない。
- 7 投稿原稿の掲載の可否は、編集委員会の審議を経て決定する。また、その際に、原稿の一部修正や書き直しを求めることがある。なお、査読の後、掲載が決定した日を原稿受理の年月日とする。
- 8 著者校正は初校のみとする。その際に、原則として大幅な修正や追加は認めない。
- 9 掲載論文には、規定により原稿料を支払う。掲載誌1部と論文の抜刷20部を送付する。
- 10 本誌に掲載される論文の著作権は日本図書館協会に帰属する。著作権の扱いの詳細に関しては編集委員会に問い合わせること。

現代の図書館原稿執筆要綱

2007年4月 現代の図書館編集委員会

- 1 原稿は横書きとし、提出後再訂正の必要がないよう字句、内容を明確に記した完全原稿とする。
- 2 原稿には題名及びその英訳、キーワード、著者の姓名のローマ字書きを添える。
- 3 文体は簡潔な文章口語体とする。漢字は原則として常用漢字を用い、新かなづかいによる。書誌学的な理由などから、特に旧字体を使用する必要がある時は、その旨を

記す。

- 4 書出しと改行は、行頭より1文字を下げる。翻訳の場合の改行は、原文に準ずる。
- 5 句読点（、。）及びカッコ（「」）、引用符（“ ”）等は明確に付し、いずれも全角（原稿用紙1こま）をあてる。
- 6 数字は、引用文及び漢語の一部として漢数字が習慣的となっている場合を除き、原則としてアラビア数字を用い、半角（原稿用紙1こまに2字）をあてる。
【アラビア数字の例】5冊、50万円、5分の1（あるいは1/5）、第5表、第55条…
【漢字を用いる例】一般に、一時的に、一見して、第三者、数百人…
- 7 本文中の書名、誌名は『 』でつつみ、雑誌論文名、記事名は「 」でつつむ。欧文書名及び誌名はイタリック体とする。
- 8 文中の引用文は“ ”の中に入れ、また引用文が長い場合は改行し、本文より2文字さげて記す。
- 9 外国語は、原則として慣用呼称をカタカナ書きにし、必要に応じて人名、地名、新訳の事項名等の原綴を（ ）内に記す。ただし同一語の原綴は、その初出の語のみ付す。ローマ字の小文字は、半角（原稿用紙1こまに2字）とする。
- 10 文中ゴシック体（太字体）にするもの下には____線を、欧文でイタリック体（斜体）にするもの下には_____線をひく。
- 11 引用文献、注は脚注とせず、本文中の該当箇所の右肩に小さく1)、2)、3)のごとく示し、別紙にその順序に配列して一覧で示す。
- 12 文献の記載方法は『科学技術情報流通技術基準 SIST02 参考文献の書き方』（入手先 http://sist-jst.jp/handbook/sist02_2007/sist02_m.htm）及び『SIST02 suppl. 参考文献の書き方（補遺）電子参考文献の書き方』（入手先 http://www.jst.go.jp/SIST/handbook/sist02sup/sist02sup_m.htm）に準拠する。

【例】

R.P.ドーア. 江戸時代の教育. 東京, 岩波書店, 1970, 321p.
岩猿敏生. “A 図書館とはなにか”. 図書館ハンドブック. 第5版. 東京, 日本図書館協会, 1990, p.1-8.

小田泰正. レファレンス・ワークか読者援助か. 図書館雑誌. Vol.59, No.9, 1965, p.396-399.

日本図書館協会. “図書館イベントカレンダー2006”. 日本図書館協会. (オンライン), 入手先 <<http://www.jla.or.jp/calendar.html>>, (参照 2006-02-14).

- 13 図、表、写真等は別紙とし、これに図版番号とそのタイトルを必ず記す。その挿入位置は原稿本文中に指定する。